

平成25年度 第5回

社会教育委員の会議

- 日 時 平成26年2月4日（火）
午後2時00分～
- 会 場 中央生涯学習センター5階
人材かがやきセンター研修室

宇都宮市教育委員会

会 議 次 第

1 開 会

2 議 事

(1) 報告事項

- ① 平成25年度 宮っ子ステーション事業の実施状況について 【資料1】
- ② 平成25年度 魅力ある学校づくり地域協議会事業の実施状況について 【資料2】
- ③ 平成25年度 家庭教育支援事業の実施状況について 【資料3】
- ④ 宇都宮市民大学（後期講座）の実施状況について 【資料4】
- ⑤ 人材かがやきセンター主催講座（後期）の実施状況について 【資料5】
- ⑥ 平成26年成人式の実施状況について 【資料6】

(2) 協議事項

- ① 平成26年度 社会教育行政の基本方針と重点施策について 【資料7】
- ② 平成26年度 文化行政の基本方針と重点施策について 【資料8】
- ③ 平成26年度 社会教育関係団体に対する補助について 【資料9】

(3) その他

- ① 平成26年度宇都宮市立小・中学校の「土曜授業」実施予定日等について 【資料10】

3 そ の 他

4 閉 会

宇都宮市社会教育委員名簿

任期 平成25年7月1日～平成27年6月30日

No.	氏 名	区 分	備 考
1	矢古宇好道	学校教育関係者	栃木県高等学校長会宇都宮支部(宇都宮工業高等学校長)
2	宇賀神貴	学校教育関係者	宇都宮市中学校長会(田原中学校長)
3	徳永幸子	学校教育関係者	宇都宮市小学校長会(雀宮南小学校長)
4	今井政範	学校教育関係者	宇都宮地区幼稚園連合会長(さくらが丘幼稚園副園長)
5	福田治久	社会教育関係者	公益社団法人宇都宮青年会議所 直前理事長
6	櫛淵澄江	社会教育関係者	宇都宮市地域婦人会連絡協議会会長
7	坂本宏夫	社会教育関係者	宇都宮市体育協会副会長
8	荻野久一	社会教育関係者	宇都宮市文化協会理事
9	橋本裕文	社会教育関係者	宇都宮市子ども会連合会会長
10	清島康伸	社会教育関係者	宇都宮市PTA連合会会長
11	吉田治	社会教育関係者	宇都宮市地域まちづくり推進協議会幹事
12	勝田健一	社会教育関係者	宇都宮市青少年指導員会会長
13	伊藤三千代	社会教育関係者	晁宝宮っ子ステーションコーディネーター
14	小池操子	家庭教育関係者	親学習プログラム指導者
◎	15 廣瀬隆人	学識経験者	宇都宮大学教授
	16 河田隆	学識経験者	宇都宮共和大学教授
	17 佐々木一隆	学識経験者	宇都宮大学教授
	18 山尾貴則	学識経験者	作新学院大学准教授
○	19 駒場昭夫	学識経験者	市議会議員
	20 菊地公史	学識経験者	市議会議員

- ◎ 委員長
○ 副委員長

平成25年度 宮っ子ステーション事業の実施状況について

1 趣旨

国の「放課後子どもプラン」の宇都宮版として19年度から実施している「宮っ子ステーション」事業の実施状況について報告するもの

2 平成25年度の実施状況

(1) 実施校区数 47小学校区（平成25年度は新規4校区で立ち上げ）

宮っ子ステーション実施校区（年度の新規実施校区数）（H26.2.1 現在）

19年度～	陽南小・陽光小（2）
20年度～	晃宝小（1）
21年度～	今泉小・富士見小・西小・御幸が原小・峰小・清原南小（6）
22年度～	東小・清原東小・陽東小・城東小・西が岡小・富屋小・上戸祭小・岡本西小（8）
23年度～	田原西小・西原小・五代小・石井小・岡本北小・明保小・平石中央小・田原小・上河内東小・雀宮中央小・豊郷南小・宝木小（12）
24年度～	新田小・豊郷北小・豊郷中央小・白沢小・横川東小・横川中央小・篠井小・御幸小・雀宮東小・姿川中央小・雀宮南小・桜小・国本中央小・横川西小（14）
25年度～	城山東・瑞徳台・緑が丘・中央（4）

(2) 各小学校区の実施状況（別紙参照）

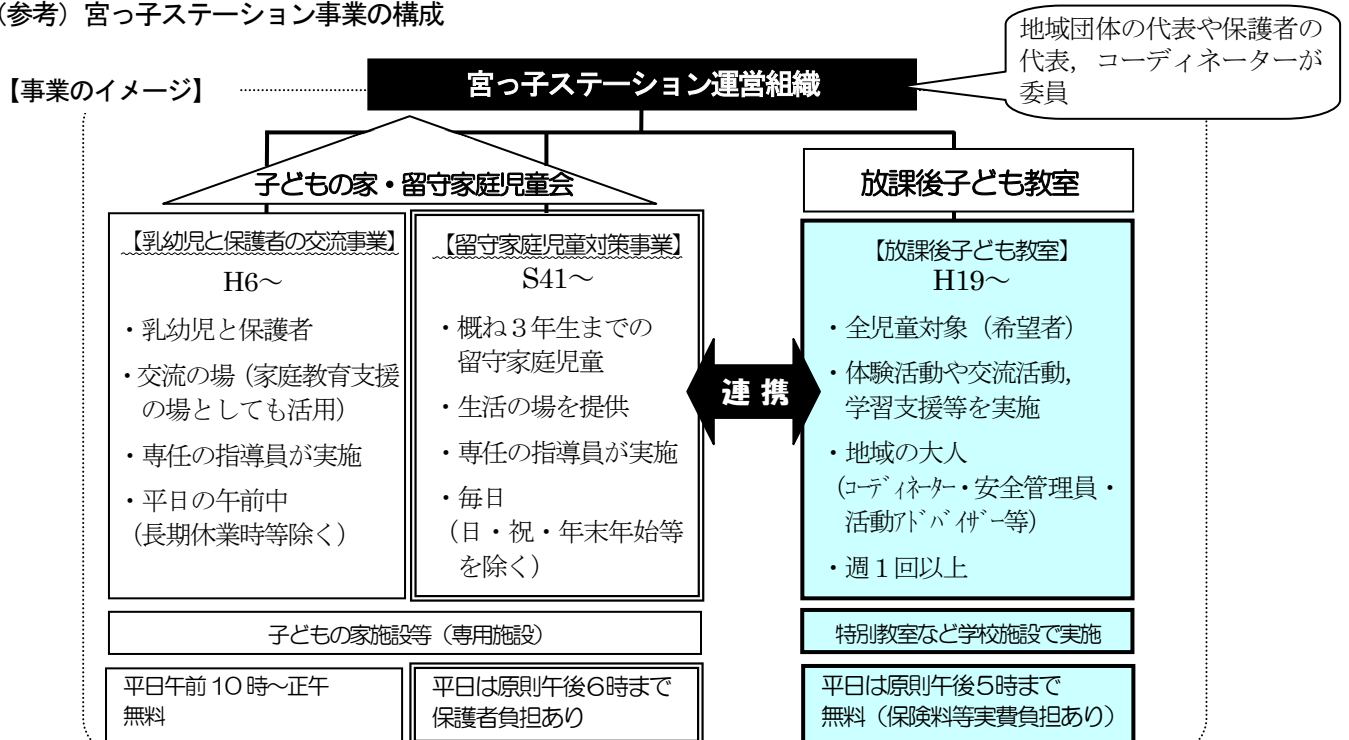
(3) 事業実施における成果

- ・ コミュニケーション能力の向上
- ・ 参加児童と地域の大人や大学生、中高生等との交流による地域のきずなづくりの推進
- ・ 学習習慣の確立（多くの小学校区で実施） など

(4) 課題等

- ・ 人材の確保（コーディネーターの確保に加え、地域学校園内での人材の共有などの連携促進）
- ・ 全小学校区での早期立ち上げに向けた地域の理解と協力
- ・ 事業内容の充実（実施回数の増加等）

(参考) 宮っ子ステーション事業の構成



※運営組織は地域の代表10名以上、保護者の代表5名以上で構成

平成25年度「放課後子ども教室」実施状況（H26年2月1日現在）

資料1-別紙

実施校区	陽南小			陽光小			晃宝小			今泉小			富士見小			
名称	正式名称	陽南宮っ子ステーション			陽光宮っ子ステーション			晃宝宮っ子ステーション			今泉宮っ子ステーション			富士見宮っ子ステーション		
	愛称	よ〜なん☆きっずべーす			おひさまクラブ			ピノキオ教室			今泉わくわくステーション			-		
開始時期	平成19年7月			平成19年10月			平成20年6月			平成21年6月			平成21年7月			
主な活動拠点	<ul style="list-style-type: none"> 大会議室 児童会室 体育館 校庭 			<ul style="list-style-type: none"> ランチルーム 第2音楽室 校庭 体育館 			<ul style="list-style-type: none"> 多目的室 校庭 			<ul style="list-style-type: none"> 体育館 校庭 			<ul style="list-style-type: none"> 体育館 校庭 			
	・陽南地域コミセン									・今泉地域コミセン			・富士見地域コミセン			
主な内容	<ul style="list-style-type: none"> ものづくりや生活体験 体育館での遊び タグラグビー、バドミントンほかスポーツ 工作 			<ul style="list-style-type: none"> バレーボール、野球、サッカー、グランドゴルフほかスポーツ フラダンスほかダンス 手話 将棋 ものづくり 生活体験 			<ul style="list-style-type: none"> 昔遊び 校庭でのグランドゴルフ ものづくりや生活体験 			<ul style="list-style-type: none"> ものづくりや生活体験 英会話 面白実験 グランドゴルフ、ユニホック 			<ul style="list-style-type: none"> ドッジボール、ユニホック、ネオホッケー ものづくりや生活体験 将棋 民話語り 百人一首 			
	※事業開始前に各自宿題タイムあり						※事業開始前に各自宿題タイムあり			※各自宿題タイムあり			※終了後に各自宿題を行う			
事業立ち上げ	地域まちづくり組織を中心に各種団体			魅力ある学校づくり地域協議会の部会			魅力ある学校づくり地域協議会の部会			地域まちづくり組織を中心に各種団体			魅力ある学校づくり地域協議会（地域まちづくり協議会含む）を中心に各種団体			
コーディネーター				元PTA副会長			魅力ある学校づくり地域協議会 地域コーディネーター			今泉地区子ども会連合会 副会長			宇都宮市地域婦人会 副会長			
児童数	登録数	全校数	利用率	登録数	全校数	利用率	登録数	全校数	利用率	登録数	全校数	利用率	登録数	全校数	利用率	
	57	497	11%	216	355	61%	172	352	49%	242	584	41%	118	656	18%	
週あたり実施回数	1～2回 (主に月・水曜日)			5回 (月～金曜日)			3～4回 (主に月・火・水・金曜日)			4回 (主に月・水・金・土曜日)			1回 (主に金曜日)			

実施校区	西小			御幸が原小			峰小			清原南小			東小			
名称	正式名称	西宮っ子ステーション			御幸が原宮っ子ステーション			峰宮っ子ステーション			清原南宮っ子ステーション			東宮っ子ステーション		
	愛称	にじいろ教室			キラキラ			峰の寺子屋			清南げんきっず			とうこうキッズクラブ		
開始時期	平成21年7月			平成21年10月			平成22年1月			平成22年1月			平成22年4月			
主な活動拠点	<ul style="list-style-type: none"> 体育館 校庭 音楽室 			<ul style="list-style-type: none"> 学習室 図工室 校庭 			<ul style="list-style-type: none"> 図書室 校庭 			<ul style="list-style-type: none"> 多目的室 校庭 			<ul style="list-style-type: none"> 地域開放室 校庭 体育館 プール 			
主な内容	<ul style="list-style-type: none"> ユニホックほかスポーツ 琴 読み聞かせ 生活体験 宿題をやる 			<ul style="list-style-type: none"> 工作教室 世界の言葉であそぼ 太極拳 読み聞かせ 生活体験 			<ul style="list-style-type: none"> 自学自習 工作教室 ぬりえ大会、そろばん教室 自然体験（田んぼへ行こう等） 理科実験、生活体験 			<ul style="list-style-type: none"> 生活体験 工作教室 昔遊び 読書 			<ul style="list-style-type: none"> 生活体験 工作教室 昔遊び マジック教室 スポーツデリパリー 囲碁 水泳 			
	※中高生ボランティアの支援あり						※前半は宿題タイム			※前半は宿題タイム						
事業立ち上げ	PTA関係者を中心に各種団体			地域まちづくり組織の支援で魅力ある学校づくり地域協議会を中心に各種団体			魅力ある学校づくり地域協議会を中心に各種団体			魅力ある学校づくり地域協議会を中心に各種団体			魅力ある学校づくり地域協議会を中心に各種団体			
コーディネーター	西小元副校長			御幸が原地区青少年育成協議会事務局長			峰小魅力ある学校づくり地域協議会会長			魅力ある学校づくり地域協議会 地域コーディネーター			魅力ある学校づくり地域協議会 地域コーディネーター			
児童数	登録数	全校数	利用率	登録数	全校数	利用率	登録数	全校数	利用率	登録数	全校数	利用率	登録数	全校数	利用率	
	116	190	61%	163	698	23%	192	446	43%	206	440	47%	119	267	45%	
週あたり実施回数	3回 (主に月・火・木・金曜日)			1回 (主に水曜日)			3～4回 (主に月・火・金・土曜日)			3～4回 (主に月～金曜日)			2～3回 (主に月・水・金曜日)			

平成25年度「放課後子ども教室」実施状況（H26年2月1日現在）

資料1 別紙

実施校区	清原東小			城東小			陽東小			西が岡小			富屋小			
名称	正式名称	清原東宮っ子ステーション			城東宮っ子ステーション			陽東宮っ子ステーション			西が岡宮っ子ステーション			富屋宮っ子ステーション		
	愛称	—			—			ポパイ			—			にこにこ教室		
開始時期	平成22年6月			平成22年7月			平成22年7月			平成22年9月			平成22年9月			
主な活動拠点	・多目的室 ・校庭			・多目的室 ・校庭			・体育館ミーティングルーム ・校庭 ・体育館			・地域開放室 ・校庭 ・体育館 ・農園 ・家庭科室			・多目的ホール ・校庭 ・体育館 ・農園			
主な内容	・宿題などの学習 ・生活体験 ・昔遊び ※学習支援を中心に展開			・昔遊び ・工作教室 ・学習支援 ※学習支援を実施 (主に水曜日)			・生活体験 ・工作教室 ・昔遊び ・ユニホック、ペタンク			・生活体験 ・工作教室 ・昔遊び ・おもしろ実験 ・ドッチビー、バスケットボール、バトミントン			・生活体験 ・サッカー等のスポーツ ・昔遊び ・料理教室			
事業立ち上げ	魅力ある学校づくり地域協議会を中心に各種団体			魅力ある学校づくり地域協議会を中心に各種団体			魅力ある学校づくり地域協議会を中心に各種団体			魅力ある学校づくり地域協議会を中心に各種団体			魅力ある学校づくり地域協議会を中心に各種団体			
コーディネーター	魅力ある学校づくり地域協議会 地域コーディネーター			PTA役員			魅力ある学校づくり地域協議会 地域コーディネーター			宇都宮市家庭教育オピニオンリーダー会会長			魅力ある学校づくり地域協議会 地域コーディネーター			
児童数	登録数	全校数	利用率	登録数	全校数	利用率	登録数	全校数	利用率	登録数	全校数	利用率	登録数	全校数	利用率	
	65	390	17%	145	422	34%	200	658	30%	78	351	22%	99	268	37%	
週あたり実施回数	1回 (主に月曜日)			2回 (主に水・金曜日)			1回 (主に水曜日)			1～2回 (主に火・水曜日)			2回 (主に月・水曜日)			

実施校区	上戸祭小			岡本西小			田原西小			西原小			五代小			
名称	正式名称	上戸祭宮っ子ステーション			岡本西宮っ子ステーション			田原西宮っ子ステーション			西原宮っ子ステーション			五代宮っ子ステーション		
	愛称	上戸のたまご			おかこしみやっこ			田西っ子クラブ			西原こどもくらぶ			たのしみクラブ		
開始時期	平成22年9月			平成22年9月			平成23年4月			平成23年5月			平成23年5月			
主な活動拠点	・ミーティングルーム ・校庭 ・体育館			・工作室 ・体育館 ・校庭 ・菜園			・体育館 ・ミーティングルーム			・ランチルーム ・校庭 ・体育館 ・農園			・第2音楽室 ・体育館 ・校庭 ・図工準備室			
										西原地区コミセン						
主な内容	・生活体験 ・工作教室 ・昔遊び ・スポーツ			・マジック遊び ・ドッチボール、バトミントンはかスポーツ ・生活体験 ・料理教室			・生活体験 ・昔遊び ・読み聞かせ			・生活体験 ・工作教室 ・昔遊び ・スポーツ体験 ※前半は宿題タイム			・工作教室 ・生活体験 ・スポーツ体験 ・英会話			
事業立ち上げ	魅力ある学校づくり地域協議会を中心に各種団体			魅力ある学校づくり地域協議会を中心に各種団体			魅力ある学校づくり地域協議会を中心に各種団体			魅力ある学校づくり地域協議会を中心に各種団体			魅力ある学校づくり地域協議会を中心に各種団体			
コーディネーター	魅力ある学校づくり地域協議会 地域コーディネーター			魅力ある学校づくり地域協議会役員			魅力ある学校づくり地域協議会の委員			魅力ある学校づくり地域協議会 地域コーディネーター			元子どもの家指導員			
児童数	登録数	全校数	利用率	登録数	全校数	利用率	登録数	全校数	利用率	登録数	全校数	利用率	登録数	全校数	利用率	
	257	514	50%	138	452	31%	130	343	38%	149	292	51%	202	745	27%	
週あたり実施回数	5～6回 (主に月・火・水・金・土・日曜日)			1回 (主に月曜日)			1回 (主に月曜日)			1～2回 (主に火・水曜日)			4～5回 (主に月～土曜日)			

平成25年度「放課後子ども教室」実施状況（H26年2月1日現在）

資料1-別紙

実施校区		石井小	岡本北小	明保小	平石中央	田原小
名称	正式名称	石井宮っ子ステーション	岡本北宮っ子ステーション	明保宮っ子ステーション	平石中央宮っ子ステーション	田原宮っ子ステーション
	愛称	あおぞらペンギンクラブ	北っ子教室	—	りんごの木	くれよんきつず
開始時期		平成23年5月	平成23年6月	平成23年6月	平成23年7月	平成23年7月
主な活動拠点		・体育館 ・校庭 ・学習室 ・ランチルーム	・多目的教室 ・体育館 ・校庭 ・図工室 ・音楽室	・地域開放室 ・体育館 ・校庭 ・中庭	・生活科室	・児童会室 ・音楽室 ・体育館 ・図工室
主な内容		・群れ遊び ・生活体験 ・ベタンク	・昔遊び ・自然体験 ・スポーツ	・自然体験 ・スポーツ ・生活体験 ・工作教室	・工作教室 ・読み聞かせ	・昔遊び ・自然体験 ・音楽教室 ・スポーツ
事業立ち上げ		魅力ある学校づくり地域協議会を中心に各種団体	魅力ある学校づくり地域協議会を中心に各種団体	魅力ある学校づくり地域協議会を中心に各種団体	魅力ある学校づくり地域協議会を中心に各種団体	魅力ある学校づくり地域協議会を中心に各種団体
コーディネーター		魅力ある学校づくり地域協議会 地域コーディネーター	魅力ある学校づくり地域協議会役員	魅力ある学校づくり地域協議会 地域コーディネーター	学校支援ボランティア	魅力ある学校づくり地域協議会 地域コーディネーター
児童数		登録数 全校数 利用率 139 705 20%	登録数 全校数 利用率 140 466 30%	登録数 全校数 利用率 150 533 28%	登録数 全校数 利用率 32 75 43%	登録数 全校数 利用率 183 258 71%
週あたり実施回数		2～3回 (主に月・水・金曜日)	1回 (主に月・水曜日)	1回 (主に月・水曜日)	1回 (金曜日)	4回 (主に火・水・木・金曜日)

実施校区		上河内東小	雀宮中央小	豊郷南小	宝木小	新田小
名称	正式名称	上河内東宮っ子ステーション	雀宮中央宮っ子ステーション	豊郷南宮っ子ステーション	宝木宮っ子ステーション	新田宮っ子ステーション
	愛称	ゆずっこ55	ひまわり	とよなんクラブ	—	しんでんキッズ
開始時期		平成23年7月	平成23年9月	平成23年10月	平成23年12月	平成24年5月
主な活動拠点		・生活科室	・体育館2階ミーティングルーム ・校庭	・生活科室 ・校庭	・第2図書室	・体育館 ・校庭
主な内容		・群れ遊び ・語りべ ・パソコン教室	・群れ遊び ・生活体験 ・昔遊び ※前半は宿題タイム	・群れ遊び ・生活体験 ・スポーツ体験	・生活体験 ・文化体験 ・食育	・群れ遊び ・工作教室 ・手品
事業立ち上げ		魅力ある学校づくり地域協議会・留守家庭児童会を中心に各種団体	魅力ある学校づくり地域協議会を中心に各種団体	魅力ある学校づくり地域協議会を中心に各種団体	魅力ある学校づくり地域協議会を中心に各種団体	魅力ある学校づくり地域協議会を中心に各種団体
コーディネーター		学校支援ボランティア	魅力ある学校づくり地域協議会元役員	魅力ある学校づくり地域協議会会長	魅力ある学校づくり地域協議会役員	魅力ある学校づくり地域協議会 地域コーディネーター
児童数		登録数 全校数 利用率 64 169 38%	登録数 全校数 利用率 48 622 8%	登録数 全校数 利用率 184 659 28%	登録数 全校数 利用率 208 748 28%	登録数 全校数 利用率 222 518 43%
週あたり実施回数		3回 (主に月・水・金曜日)	1回 (主に水曜日)	2回 (主に月・水曜日)	1回 (主に水曜日)	1回 (主に月曜日)

平成25年度「放課後子ども教室」実施状況（H26年2月1日現在）

資料1 別紙

実施校区	豊郷北小			豊郷中央小			白沢小			横川東小			横川中央小			
名称	正式名称	豊郷北宮っ子ステーション			豊郷中央宮っ子ステーション			白沢宮っ子ステーション			横川東宮っ子ステーション			横川中央宮っ子ステーション		
	愛称	ごえもん			Bamboo Kids			白沢っ子教室			はびねずクラブ			キッズクラブ		
開始時期	平成24年5月			平成24年5月			平成24年6月			平成24年6月			平成24年6月			
主な活動拠点	・校庭 ・野外			・図工室 ・体育館			・体育館 ・校庭			・多目的室 ・校庭			・多目的ホール ・体育館			
	・自然体験 ・群れ遊び			・工作教室			・群れ遊び ・文化活動			・工作教室 ・生活体験			・昔遊び ・群れ遊び ・読み聞かせ			
事業立ち上げ	魅力ある学校づくり地域協議会 を中心に各種団体			PTAを中心に各種団体			魅力ある学校づくり地域協議会 を中心に各種団体			魅力ある学校づくり地域協議会 を中心に各種団体			魅力ある学校づくり地域協議会 を中心に各種団体			
コーディネーター	魅力ある学校づくり 地域協議会役員			魅力ある学校づくり 地域協議会役員			古里中PTA会長			PTA関係者			元青少年指導員			
児童数	登録数	全校数	利用率	登録数	全校数	利用率	登録数	全校数	利用率	登録数	全校数	利用率	登録数	全校数	利用率	
	163	213	77%	243	703	35%	116	270	43%	236	875	27%	107	353	30%	
週あたり 実施回数	6回 (主に月～日曜日)			2回 (主に月・水曜日)			1回 (主に金曜日)			1回 (主に月曜日)			1回 (主に水曜日)			

実施校区	篠井小			御幸小			雀宮東小			姿川中央小			雀宮南小			
名称	正式名称	篠井宮っ子ステーション			御幸宮っ子ステーション			雀宮東宮っ子ステーション			姿川中央宮っ子ステーション			雀宮南宮っ子ステーション		
	愛称	てんとう虫キッズ			みゆきっ子クラブ			-			おにぎりクラブ			-		
開始時期	平成24年6月			平成24年7月			平成24年9月			平成24年9月			平成24年10月			
主な活動拠点	・校庭 ・体育館			・ランチルーム ・体育館			・英語ルーム ・体育館			・多目的ルーム ・校庭 ・体育館			・地域開放室 ・家庭科室 ・交通公園			
	・工作教室 ・スポーツ体験			・工作教室 ・昔遊び			・昔遊び ・工作教室			・スポーツ体験 ・群れ遊び			・将棋お教室 ・工作 ・園芸体験 ・軽スポーツ ・料理教室			
事業立ち上げ	子どもの家を中心に各種団体			子どもの家を中心に各種団体			魅力ある学校づくり地域協議会 を中心に各種団体			魅力ある学校づくり地域協議会 を中心に各種団体			魅力ある学校づくり地域協議会 を中心に各種団体			
コーディネーター	育成会関係者			民生委員児童委員			元魅力ある学校づくり地域協 議会委員			魅力ある学校づくり地域協 議会 地域コーディネーター			元PTA役員			
児童数	登録数	全校数	利用率	登録数	全校数	利用率	登録数	全校数	利用率	登録数	全校数	利用率	登録数	全校数	利用率	
	54	143	38%	109	448	24%	62	203	31%	181	323	56%	120	459	26%	
週あたり 実施回数	1回 (主に水曜日)			1回 (主に水曜日)			1回 (主に水曜日)			1回 (主に月曜日)			2回 (主に水・金曜日)			

平成25年度「放課後子ども教室」実施状況（H26年2月1日現在）

資料1 別紙

実施校区		桜小	国本中央小	横川西小	城山東小	瑞穂台小
名称	正式名称	桜宮っ子ステーション	国本中央宮っ子ステーション	横川西宮っ子ステーション	城山東宮っ子ステーション	瑞穂台宮っ子ステーション
	愛称	—	たけのこクラブ	—	ドリームクラブ	—
開始時期		平成24年10月	平成24年10月	平成25年1月	平成25年6月	平成25年6月
主な活動拠点		・PTA活動室	・体育館 ・ミーティングルーム ・図工室	・校庭 ・第2理科室	・体育館2階 ・体育館	・小ホール
主な内容		・読み聞かせ ・宿題などの学習	・工作教室 ・昔遊び ・軽スポーツ	・もの作り ・グランドゴルフ ・英語	・工作 ・昔遊び	・工作
事業立ち上げ		魅力ある学校づくり地域協議会 を中心に各種団体	魅力ある学校づくり地域協議会 を中心に各種団体	魅力ある学校づくり地域協議会 を中心に各種団体	魅力ある学校づくり地域協議会 を中心に各種団体	魅力ある学校づくり地域協議会 を中心に各種団体
コーディネーター		魅力ある学校づくり地域協議会 地域コーディネーター	魅力ある学校づくり地域協議会 地域コーディネーター	元五代宮っ子ステーション 事業コーディネーター	魅力ある学校づくり地域協議会 会委員	PTAより選出（学校長推薦）
児童数		登録数 全校数 利用率 45 348 13%	登録数 全校数 利用率 188 416 45%	登録数 全校数 利用率 157 541 29%	登録数 全校数 利用率 74 174 43%	登録数 全校数 利用率 122 410 30%
週あたり 実施回数		1回 (主に水曜日)	2回 (主に月・水曜日)	3回 (主に火・水・金曜日)	1回 (主に水曜日)	1回 (主に月曜日)

実施校区		緑が丘小	中央小			
名称	正式名称	緑が丘宮っ子ステーション	中央宮っ子ステーション			
	愛称	—	—			
開始時期		平成25年7月	平成25年8月			
主な活動拠点		・なかよし広場	・家庭科室 ・体育館			
主な内容		・将棋 ・工作教室 ・ダンス ・タグラグビー	・紅茶部 ・サッカー ・料理 ・スイミング			
事業立ち上げ		魅力ある学校づくり地域協議会 を中心に各種団体	魅力ある学校づくり地域協議会 を中心に各種団体			
コーディネーター		元PTA副会長	魅力ある学校づくり地域協議会 地域コーディネーター			
児童数		登録数 全校数 利用率 178 505 35%	登録数 全校数 利用率 63 213 30%	登録数 全校数 利用率 #DIV/0!	登録数 全校数 利用率 #DIV/0!	登録数 全校数 利用率 #DIV/0!
週あたり 実施回数		2回 (主に火・金曜日)	2回 (主に水・金曜日)	3回 (主に火・水・金曜日)	1回 (主に水曜日)	1回 (主に月曜日)

魅力ある学校づくり地域協議会事業の実施状況について

1 趣旨

「魅力ある学校づくり地域協議会」（以下「協議会」）が取り組む事業の実施状況等について報告するもの

2 事業の概要

(1) 目的

学校・家庭・地域等が一体となって、未来を拓く心豊かでたくましい宮っ子を育むために、協議会の活動を通して、地域の教育力を生かした「学校教育の充実」と地域ぐるみの子育てによる「家庭・地域の教育力向上」を図る。

《参考》 魅力ある学校づくり地域協議会について

- 学校・家庭・地域・企業が一体となって、子どもたちのために何ができるかを考え実践する組織として、全ての小中学校区に設置（93協議会）
- 各協議会においては、学校や地域の実情に応じて、以下の取組を実施
 - ① 活力ある学校づくりへの参画
 - ・ 学校運営に関する保護者や地域住民の意見を反映するための協議
 - ・ 学校教育に協力が可能な企業・事業所に関する情報提供
 - ② 地域の教育力を生かした学校教育の充実のための取組
 - ・ 学習支援に協力する地域人材のコーディネート
 - ・ 体験活動や校外活動を実施する際の協力者の募集
 - ・ 教室内外の環境整備や教材作成への連携・協力
 - ③ 地域ぐるみの児童生徒の健全育成・安全確保のための取組
 - ・ 学校・地域が一体となった、地域ぐるみのあいさつ運動の実施
 - ・ 登下校時の安全確保のための立哨、巡回パトロールの実施
 - ④ 家庭・地域の教育力向上のための取組
 - ・ 学校施設を活用した子育て講座や食育に関する講座の実施
 - ・ 子ども向けプログラムや地域フォーラム、異世代交流事業の実施

(2) これまでの経過等

平成 18～20 年度 全小中学校区で協議会を設置（93協議会）

平成 20～22 年度 文部科学省委託事業「学校支援地域本部事業」実施（53協議会）

平成 23 年度～ 「地域はみんなの学校」づくり事業の実施

（H25 度より「魅力ある学校づくり地域協議会活動推進事業」に改称）

3 平成25年度の実施状況

(1) 協議会の活動

93協議会が地域の実情に応じた活動を実施

(2) 協議会の活動に対する支援

「魅力ある学校づくり地域協議会支援会議」を活用し、地域の実情に応じた支援を実施

ア 総合的な連絡調整を担う地域コーディネーターの養成

- ・研修会・情報交換会の実施（4回/年）
- ・「地域コーディネートお助けブック」等を活用した活動支援

イ 先進事例の情報提供

- ・「魅力ある学校づくり地域協議会通信」発行（3回/年）

ウ 協議会活動の普及啓発

- ・周知啓発チラシ配付（自治会回覧，PTA配付）
- ・広報うつのみや特集掲載（6月号），活動成果のパネル展示（4回/年）

エ 協議会に対する財政支援（1地域協議会あたり上限40万円を支援）

4 魅力ある学校づくり地域協議会実態調査の実施

(1) 調査の趣旨

- ・協議会の組織体制の充実と活動の更なる活性化に向けた支援策を検討するために、その実態を把握するもの

(2) 調査の実施

① 1次アンケート調査（8月）

- ・93協議会の組織体制や活動の基本的な事項を把握するための調査
- ・対象：全ての協議会（93協議会）の会長

② 2次アンケート調査（10月～）

- ・1次アンケートの集計結果を基に、93協議会を分類、類型化し代表的な協議会を抽出し、成功要因や課題を把握するための調査
- ・対象：抽出した協議会（25協議会）の委員（10名），教職員（8名），保護者（12名）

③ ヒアリング調査（11月～）

- ・成功要因や課題，具体的実施状況や取組事例を把握するための調査
- ・対象：2次アンケートから更に抽出した協議会（16協議会）の会長，校長

(3) 実態調査結果の概要 → 別紙「実態調査結果の概要（中間報告）」参照

5 今後の取組

(1) 活性化プラン集の作成・発行（H26年3月発行予定）

- ・実態調査の結果を踏まえ、本市が目指す望ましい姿を明らかにした上で、それに向けて各協議会が取組を着実に進められるよう、実践方法や組織体制など各協議会の状況に対応した工程を含む活性化プラン集を作成・発行

(2) 支援会議を活用した支援の充実・継続

(3) 円滑な事業実施のための環境整備

実態調査結果の概要(中間報告)

【協議会の組織運営に係る項目】

項目	各協議会の現状		全体として見られる傾向	分析
1	地域まちづくり組織代表, 自治会連合会代表の有無	いる (53協議会)	学校教育支援活動のボランティア登録者数が多い 平均=95人	地域まちづくり組織代表, 自治会連合会代表が参画している協議会では, ⇒学校教育支援活動のボランティア登録者数が多い傾向がある。
		いない (40協議会)	学校教育支援活動のボランティア登録者数が少ない 平均=75人	
2	地域団体代表, 地域活動者の構成割合とPTA出身者の割合	地域代表が多い (65協議会)	学校の課題や取組に関する意見交換が活発 活発な協議会の割合=69%	地域まちづくり組織代表, 自治会連合会代表が多く参画している協議会では, ⇒学校の課題や取組に関する意見交換が活発に行われている傾向がある。
		PTA代表が多い (22協議会)	学校の課題や取組に関する意見交換が活発でない 活発な協議会の割合=55%	
3	協議会委員の構成人数	21人~25人 (31協議会)	学校教育支援活動, 安全確保活動, 家庭・地域教育活動の種類が多い 平均=18.4種類	協議会委員の構成人数が一定の規模の協議会では, ⇒学校教育支援活動を始め家庭地域教育活動など幅広い活動が充実している傾向がある。
		~20人, 26人~ (62協議会)	学校教育支援活動, 安全確保活動, 家庭・地域教育活動の種類が少ない 平均=15.4種類	
4	会長の地域での役職	PTA会長以外の他の団体等の長を兼務(58協議会)	地域まちづくり組織や自治会等と連携した活動が多い 平均=5.3種類	協議会会長が幅広い地域活動を実践している協議会では, ⇒他の地域の団体と連携した活動が充実している傾向がある。
		PTA会長のみ (35協議会)	地域まちづくり組織や自治会等と連携した活動が少ない 平均=4.6種類	
5	会議の議題の決定と議事の進行	会長が決定し, 会長が進行 (32協議会)	地域団体代表者や地域活動者が積極的に会議に出席し, 活発に発言している 平均出席率=67%	協議会会長が会議の議題を決定し, 議事の進行を行う協議会では, ⇒地域代表者が会議へ積極的に出席し活発に発言している傾向がある。
		学校が決定し, 学校が進行 (16協議会)	地域団体代表者や地域活動者の会議への出席率が低く, 発言も活発ではない 平均出席率=59%	
6	協議会の会議 学校が抱える問題, 課題, 取組の報告度	上位10協議会	各主体の協力度が高い 学校教職員=1.64点 地域住民=1.31点 委員の出身団体等=1.32点	学校が抱える問題, 課題, 取組に関する報告が, より十分な協議会では, ⇒教職員が, 協議会が行う活動に対して協力的である傾向がある。 ⇒地域住民が, 協議会が行う活動に対して協力的である傾向がある。 ⇒委員の出身団体が, 協議会が行う活動に対して協力的である傾向がある。
		下位10協議会	各主体の協力度が低い 学校教職員=1.30点 地域住民=0.91点 委員の出身団体等=0.79点	
7	学校が抱える問題, 課題, 取組の報告度	上位10協議会	意見交換の結果の学校運営への反映度が高い =1.32点	学校が抱える問題, 課題, 取組に関する報告が, より十分な協議会では, ⇒学校が, 協議会会議での意見交換の結果を学校運営により十分に反映させている傾向がある。
		下位10協議会	意見交換の結果の学校運営への反映度が低い =0.99点	
8	地域への情報発信	自治会回覧を活用 (35協議会)	学校教育支援活動のボランティア登録者数が多い 平均登録者数=104人	地域へ積極的に情報発信している協議会では, ⇒学校教育支援活動のボランティア登録者数が多い傾向がある。
		自治会回覧を活用しない (58協議会)	学校教育支援活動のボランティア登録者数が平均登録者=76人	
9	認知度 教職員の地域コーディネーター認知度	上位10協議会	学校教育支援活動の種類や実施日数が多い 種類数=14.1種類 実施日数=105.4日	教職員が, 地域コーディネーターをより深く認知している協議会では, ⇒学校教育支援活動の種類数が多い傾向がある。 ⇒学校教育支援活動の実施日数が多い傾向がある。
		下位10協議会	学校教育支援活動の種類や実施日数が少ない 種類数=5.5種類 実施日数=37.5日	

【点数の算出方法】
 1 各アンケートの回答を下記により点数化し, 協議会ごとの平均点を算出
 ・「大変…」 ×3点 一部は×2点
 ・「ある程度…」×2点 ×1点
 ・「あまり…」 ×1点 ×0点
 ・「全く…」 ×0点 ×0点
 2 本表には, 平均点の上位(下位)10協議会の平均点を表示

【協議会の活動に係る項目】

項目		各協議会の現状		全体として見られる傾向	分析
10	活動の調整	コーディネーターと副校長の役割分担	ボランティア募集, 調整等をコーディネーターが実施 (35協議会)	学校教育支援活動の実施日数が多い 平均=77日	地域コーディネーターがボランティア募集や調整を行う協議会では, ⇒学校教育支援活動の実施日数が多い傾向がある。
			ボランティア募集, 調整等を副校長が実施 (24協議会)	学校教育支援活動の実施日数が少ない 平均=63日	
11		コーディネーターの地域での役職	PTA以外の他の団体等の役職を兼務 (55協議会)	学校教育支援活動の種類が多い 平均=9.9種類	地域コーディネーターが幅広い地域活動に参加している協議会では, ⇒学校教育支援活動の種類が多い傾向がある。
			現役PTAの役職のみ (38協議会)	学校教育支援活動の種類が少ない 平均=8.0種類	
12	教職員の意識	教職員への情報発信	職員会議等の機会の活用 (24協議会)	学校教育支援活動の種類が多い 平均=10.5種類	学校教職員へ積極的に情報発信している協議会では, ⇒学校教育支援活動の種類数が多い傾向がある。
			職員会議等の機会の活用しない (69協議会)	学校教育支援活動の種類が少ない 平均=8.3種類	
13		教職員の地域コーディネーター活用度	上位10協議会	学校教育支援活動の種類が多い =14.2種類	教職員が, 地域コーディネーターをより積極的に活用している協議会では, ⇒学校教育支援活動の種類数が多い傾向がある。
			下位10協議会	学校教育支援活動の種類が少ない =5.7種類	
14	家庭地域の教育力向上	会議の議題の決定	会長主導で決定 (40協議会)	家庭地域の教育力向上活動の種類が多い 家庭教育活動数(平均)=2.1種類 地域教育活動数(平均)=2.3種類	協議会会長が会議の議題を決定している協議会では, ⇒家庭・地域の教育力向上のための活動の種類が多い傾向がある。
			学校主導で決定 (53協議会)	家庭地域の教育力向上活動の種類が少ない 家庭教育活動数(平均)=1.6種類 地域教育活動数(平均)=2.0種類	
15		地域教育活動の実施回数	上位10協議会	保護者のボランティア活動参加度が高い =0.85点	地域教育活動が, より盛んに行われている協議会では, ⇒保護者が, 学校支援ボランティアに参加する頻度が高い傾向がある。
			下位10協議会	保護者のボランティア活動参加度が低い =0.43点	
16	その他	委員の出身団体等の協力度	上位10協議会	ボランティア登録者数が多い =187人	協議会委員の出身団体が, より協力的な協議会では, ⇒学校教育支援活動のボランティア登録者数が多い傾向がある。
			下位10協議会	ボランティア登録者数が少ない =74人	
17		中学校区協議会の会議の状況	地域代表が積極的に会議に出席し, 活発に発言 (13協議会)	地域学校園で連携した取組が多い 平均活動数=2.3種類	中学校区の地域協議会で地域代表が積極的に会議に出席し, 発言している協議会では, ⇒地域学校園内で連携した取組が多い傾向がある。
			地域代表の出席率は低く, 発言も活発ではない (12協議会)	地域学校園で連携した取組が少ない 平均活動数=1.6種類	

平成 25 年度 家庭教育支援事業の実施状況について

1 趣旨

本市の人づくりにおいて重要な役割を担う家庭の教育力向上に係る事業の実施状況について報告するもの

2 事業の概要

子どもを育てる基本的な主体は家庭にあり、親自身が家庭や親の役割、親としての責任、子どもとの関わり方などを自覚しながら、子どもの教育に取り組んでいく必要がある。このような中、現代においては就業形態の変化や子どもの遊び場の消失など、社会環境が変化し、ゆとりのない中での子育てを行っている親が見られる。

本市における家庭教育の現状と課題等を踏まえ、「第 2 次宇都宮市地域教育推進計画」に基づき、次のような基本方針で支援を実施していく。

(1) 子育て期に応じた学習機会の提供（親学）

- ・ 親が子どもの豊かな人間性を育むために必要な知識を習得する学習機会の提供

(2) 人とつながる場や機会の充実

- ・ 親が安心して家庭教育に取り組むための孤立しない環境づくり

(3) 組織がつながり社会で支える支援体制の充実

- ・ 地域や企業、関係機関と連携し、社会全体で子どもの豊かな人間性を育む体制の整備

3 具体的な家庭教育支援方策 ☆は重点事業

(1) 子育て期に応じた学習機会の提供

☆ 親学出前講座の充実

☆ 親学と子どもの情報誌（こどもるっくる）の発行

- ・ 人材かがやきセンターにおける家庭教育講座の充実
- ・ 家庭の教育手帳の配布
- ・ 生涯学習センター等における家庭教育講座の実施
- ・ 新成人に対する親学の実施
- ・ 遊園地や商業施設等における親学の実施

(2) 人とつながる場や機会の充実

☆ 家庭教育サポーターの養成と活動支援の充実

- ・ 子どもの家における子育て支援事業の充実
- ・ 生涯学習センターにおける親子教室の実施
- ・ 子ども情報センター事業の実施

(3) 組織がつながり社会で支える支援体制の充実

☆ 魅力ある学校づくり地域協議会活動推進事業

（親学講座の開催、子どもを含めた地域のネットワークを広げる活動など）

- ・ 市 P T A 連合会や保護者会・ P T A との連携の促進
- ・ 親学出前講座企業等連携事業の実施
- ・ 家庭教育支援団体との連携の促進

4 平成25年度実施状況

(1) 親学出前講座

目的	学校等からの要請で、保護者の集まる機会に、親学に関する講話等を行うことにより、保護者の家庭教育に対する意識の高揚を図り、もって家庭の教育力向上を図る。
実施期間	平成25年4月～平成26年2月
実績	講座数 128件（実施予定を含む）、参加予定者数 6,000名 ※平成25年度 講座数103件 参加者数 4,610名
プログラム	・市PTA連合会や企業等との連携講座を含め、48のプログラムを提供。 （平成24年度は42のプログラムを提供） ・講話やワークショップ、実技など多様な形態で実施。
成果等	・結果満足度調査（参加者アンケート） 回答数 2,358名（平成26年1月現在） とてもよかった+まあまあよかった・・・96%（平成25年度末 96%） 【主な意見】 ・同年代の親と子育てに関する情報交換ができたので、楽しくなった。 ・講座に参加し、心が軽くなった。日頃の子育てを振り返る良い機会となった。 ・子どもが多く大人の価値観にふれるとより良くなることに共感した。
その他	・家庭教育支援者でもある講師との連携促進を図ることと、本講座の質を高めるために、親学習プログラム指導者研修会を11回実施した。 ・「親学」をより浸透させるため、不特定多数の親が集まる商業施設（ベルモール）に出向き、家庭の教育力向上に関するイベントを実施した。（3月に宇都宮動物園で実施予定）

(2) 親学と子どもの情報誌

目的	・子どもの健やかな成長のために、保護者に知っておいてほしいことや学んでほしいことを伝えるとともに、親学に関する事業等を紹介する。 ・土日や長期休業中に、子どもが参加できる各種講座・イベント、ボランティア活動等に関する情報を収集または提供し、子どもたちの体験活動を推進する。
対象者	中学校3年生までの子どもをもつ保護者と児童・生徒
発行部数	6万6千部、12ページ（冊子型）
配布方法	保育園、幼稚園、小中学校、公共施設等を通じた配布
今年度の発行について	・テーマ いまどきの子育て ～父親の役割って？～（第5号） 家庭教育支援者から見たいまどきの子育て（第6号） ・発行時期 平成25年7月、平成26年2月（家庭教育支援者との協働作成）
誌面構成	・読者の関心を引く構成やレイアウト等、誌面の工夫 ・子どもと共に取り組む体験活動情報の充実

(3) 家庭教育サポーターの養成

目的	親力向上を図るため、身近な地域において親同士のネットワーク構築に向けた交流促進を図るとともに、孤立している親への支援を行う。
活動内容	・近所にいる乳幼児の子（未就学児）をもつ親に積極的に話しかけ、子どもの家や子育てサロン等に関する情報提供を行うなど、交流機会の促進を図る。 ・家庭教育に関する軽微な相談に応じる。 ・子育て不安の解消や親力向上を図るため、子どもの家等における交流機会を促進する。
修了者数 （ ）は受講者数	・平成22年度 25名（30名） ・平成23年度 13名（16名） ・平成24年度 8名（13名） ・平成25年度 19名（21名） 計 65名（80名）
各関係機関との連携	・子どもの家・・・地域内の情報交換（子どもの家指導員や利用者と情報交換を行う） ・生涯学習課、子育てサロン 等
養成後の支援	・フォローアップ研修や情報交換会の実施、必要に応じた助言などの支援を行う。 ・地域の状況に関する情報共有の場として、子どもの家との連携を図る。 ・活動に取り組みやすくするため、養成講座の修了証を配布する。 ・サポーターの活動等を掲載した「家庭教育サポーターだより」を発行する。

5 今後の取組

「第2次宇都宮市地域教育推進計画」に基づき各事業を体系的に実施することにより、学校や地域、企業など、地域社会を構成する関係団体との連携強化を図り、地域社会総ぐるみで家庭の教育力向上に向けた取組を引き続き進めていく。また、親学の充実を図るため、あらゆる機会に子どもをより良く育てるための保護者による学びの必要性を伝えることや、草の根的な親学の実施、学びを通し「気づき」につながる効果的な親学の実践等に取り組んでいくものとする。

宇都宮市民大学（後期講座）の実施状況について

◎ 趣旨

平成25年度宇都宮市民大学(後期講座)の実施状況について報告するもの

1 合同開講式・公開講座

- (1) 日 時 平成25年10月24日(木) 午前10時～正午
 (2) 会 場 宇都宮大学 峰キャンパス 大学会館
 (3) 内 容 ・合同開講式
 ・公開講座 演題 「韓流ドラマが映し出す 現代韓国社会と文化」
 (4) 講師 崔 寶允(チュ・ボユン)氏
 (宇都宮大学 国際学部 講師)
 (4) 受講者数 180名

2 専門講座

No.	講座名(開講数)	講師	開催期間	(募集定員) [応募者数] 受講者数	修了者数 (修了率)
1	I ふるさと地域学コース 里山の今、そして未来 ～人と自然が折り合う空間の 再発見～ (全7回)	・宇都宮大学 農学部 教授 山本 美穂 氏 教授 大久保 達弘 氏 教授 飯郷 雅之 氏 教授 平井 英明 氏 附属里山科学センター 科学技術 振興研究員 平井 雅世 氏 ・宇都宮大学 教育学部 准教授 佐々木 和也 氏 ・宇都宮大学 雑草科学センター 准教授 西尾 孝佳 氏	11/14 ～ 12/19	(30) [54] 44	33 (75.0%)
2	I ふるさと地域学コース 仏像から宇都宮の歴史・文化を 探る (全7回)	・宇都宮市文化財保護審議委員会 委員 大嶽 浩良 氏 ・小杉放菴記念日光美術館 顧問 北口 英雄 氏	10/31 ～ 12/12	(70) [122] 85	74 (87.1%)
3	II 今を読み解く現代社会コー ス シニアの健康 ～笑いは人生 元気のみなも と～ (全8回)	・医師 松本 光正 氏 ・日本笑い学会 講師 藤井 敬三 氏 ・ストレスカウンセラー・生活心理士 兼子 裕子 氏 ・社会人落語家 平井 幸雄 氏 ・僧侶・陶芸家 柴田 宋休 氏	10/29 ～ 12/10	(50) [77] 68	55 (80.9%)
4	III 暮らしを彩る教養・文化コー ス 宇都宮の文化・工芸アーティス トたち ～温もりを感じる、そこにも づくりの繊細さが同居して～ (全7回)	・日展会友 日工会評議員 陶芸作家 谷口 勇三 氏 ・拓版画家 坂本 富男 氏 ・クィーン洋菓子店 オーナーパティシエ 大濱 幸雄 氏 ・とらっとりあ天野 シェフ 齋藤 朋一 氏 ・栃木県立小山中北桜高等学校 元校長 高垣 由男 氏 ・青源味噌株式会社 社長 青木 敬信 氏	10/28 ～ 12/16	(50) [46] 45	41 (91.1%)

No.	講座名（開講数）	講師	開催 期間	(募集定員) [応募者数] 受講者数	修了者数 (修了率)
5	Ⅲ 暮らしを彩る教養・文化コース 現代アート入門講座 ～アートを楽しみ、アートでま ちを生き活きと！～ (全9回)	<ul style="list-style-type: none"> ・東京都現代美術館 (MOT) チーフ・キュレーター 長谷川 祐子 氏 ・株式会社柿沼事務所 代表 書家 柿沼 康二 氏 ・文星芸術大学 学長 上野 憲示 氏 ・文星芸術大学 美術学部 教授 林 香君 氏 ・アーテスト タムラ サトル 氏 ・東京大学大学院 隈研吾研究室 マッテオ・ベルフィオーレ 氏 ・クリエイティブ・ディレクター 仲原 正治 氏 	10/25 ～ 12/20	(50) [50] 48	28 (58.3%)
6	Ⅳ コミュニケーション学コース 宇都宮ゆかりの『小倉百人一 首』から学ぶコミュニケーション ～今こそ詠みたい！三十一文 字のラブレター～ (全6回)	<ul style="list-style-type: none"> ・宇都宮かるた会 会長 加藤 光伸 氏 ・國學院大學栃木短期大学 日本文化学科 教授 林田 孝和 氏 ・月刊誌「短歌たかむら」 編集長 高橋 淑乃 氏 	11/1 ～ 12/6	(30) [25] 21	17 (81.0%)
計				(280) [374] 311	248 (79.7%)

※ 各専門講座の（開講数）は、「合同開講式・記念講演会」を1回分として含む

※ 修了率は、4分の3以上の出席者

人材かがやきセンター主催講座（後期）の実施状況について

◎ 趣 旨

平成25年度人材かがやきセンター（後期）の実施状況について報告するもの

1 実施状況

- (1) 開催日時 平成25年10月2日（水）～平成26年2月5日（水）
- (2) 実施講座 5講座（全1回～4回の講座）
- ア 親学講座「親としての『幸せのカタチ』」
 - イ 蒲生君平没後200年 ～蒲生君平の生き方や考え方に学ぶ～
 - ウ 家庭教育サポーター養成講座
 - エ 宮の朝活第2弾！ ～朝活で愉快だ宇都宮～
 - オ 中1ギャップは怖くない ～そのとき親が，地域が，できること～【実施中】
- (3) 受講者数 延 269名
- ※「中1ギャップは怖くない」の受講者数は実施中のため除く

2 講座内容等

⇒別紙「平成25年度人材かがやきセンター主催講座（後期）実施状況一覧表」のとおり

平成25年度人材かがやきセンター主催講座（後期）実施状況一覧表

講座名	講座概要	開催日	講師	定員	受講 決定	受講 者数
1 親学講座 親としての「幸せのカタチ」	簡単に実践できる「子どもとの向き合い方」を学ぶとともに、ワークショップを通して、日頃の子育てを振り返り、今後の子どもとの関わり方について考える。	10/2(水) 10/9(水) 10/16(水) 全3回	(1)カラーセラピー 石山直子氏 (2)家庭教育オピニオンリーダー会 鶴見 智穂子氏 (3)親学習プログラム指導者 小池 操子氏 (4)市社会教育主事（高田）	24	24	20
2 蒲生君平没後200年 蒲生君平の生き方や考え方に学ぶ	宇都宮市出身で栃木県の三偉人の一人である蒲生君平について、「七つの顔」をキーワードにその生き方や考え方を学び、人間力の向上や郷土愛の醸成を図る。	10/10（木）	(1)宇都宮市立田原中学校副校長 博士（文学）阿部邦男氏 (2)蒲生君平没後二百年祭記念実行委員会 事務局長 小林暁雲氏	40	42	40
3 家庭教育サポーター養成講座	交流機会や学習機会に参加せずに孤立している保護者への対応として、個に応じたきめ細かな支援をボランティアとして行う人材を養成する。	11/6(水) 11/13(水) 11/20(水) 11/27(水) 全4回	(1)市社会教育主事（高田） (2)子ども発達センター保健師 (3)子どもの家子育て支援事業指導員、市社会教育主事 (4)家庭教育サポーター、市社会教育主事（高田）	30	21	20
4 「宮の朝活」第2弾！ ～朝活で愉快だ 宇都宮～	第1弾に引き続き、早朝の時間帯を活用して、今、うつのみやのまちなかに新しい波をおこしている「まちなかの仕掛人！」などから学ぶ。学習テーマは、第1弾の受講者7名が企画委員として参加し決定した。	11/22（金） 11/29（金） 12/6（金） 12/13（金） 全4回	(1)（株）グリーンデイズ 代表 林 書緯氏 (2)（株）ワイズティーネットワーク 代表 根本 康昌氏 (3)（株）マチヅクリ・ラボラトリー 代表 村瀬 正尊氏 (4)下野新聞社宇都宮まちなか支局 支局長 田中 勝氏	40	41	40
5 中1ギャップは怖くない ～そのとき親が地域ができること～	主に小学6年生や中学1年生の保護者、学校支援ボランティアとして活動している方を対象に、「中1ギャップ」に関する様々な実態やこの時期特有の子ども心理について学び、親として、地域の大人としてサポートできることや「そのとき」における対応仕方について学ぶ。	1/29（水） 2/5（水） 全2回	(1)臨床心理士 山岡 祥子氏 (2)宇都宮市立陽東中学校メンタル サポーター 山崎 匡氏	50		

平成 26 年宇都宮市成人式について（実施状況報告）

◎ 趣 旨

平成 26 年宇都宮市成人式の実施状況について報告するもの

1 開催日時及び会場

平成 26 年 1 月 12 日（日） ホテル・結婚式場等 10 施設， 25 中学校区会場で実施

・午前開催（10:00～12:00）

14 会場／旭・陽南・星が丘・陽東・宮の原・瑞穂野・豊郷・晃陽・姿川・雀宮・

鬼怒・上河内・古里・河内中学校区会場

・午後開催（14:00～16:00）

11 会場／一条・陽北・陽西・泉が丘・清原・横川・国本・城山・宝木・若松原・

田原中学校区会場

（1）式典（約 20 分）

「激励のことば」 市長又は市長ビデオメッセージ

「お祝いのことば」市議会議長・議長代理

「誓いのことば」新成人代表者 など

（2）地域交流事業（式典終了後～）

地域の特性を活かした事業，懇談会

2 該当者

平成 5 年 4 月 2 日～平成 6 年 4 月 1 日の間に生まれた本市住民基本台帳に登載されている者

※ただし，本市出身者で市外に転出した等特別な事情が認められる者も対象とする。

3 出席状況

・該当者 5,206 人（5,183 人）

・出席者 3,898 人（3,933 人）

・出席率 74.9%（75.9%）

※カッコ内は平成 25 年成人式の実績

4 平成26年宇都宮市成人式の実施状況

- ・昨年と比較し、該当者数は増加したが、出席者数は減少した。出席率は、昨年と比べ減少したものの、東日本大震災以降は概ね75%を維持している。
- ・式典は厳粛に、地域交流事業は和やかな雰囲気のもと、円滑に運営することができた。
- ・各会場では、新成人が実施委員会委員として成人式の企画・運営に携わっており、当日の司会進行も新成人の実施委員が行うことで、他の新成人の参加意識を高めることができた。
- ・本市が進めている地域教育の視点を踏まえ、新成人が地域の人から学び、地域へつながることができるよう、各会場において地域の特性を活かした事業（地域への感謝の言葉、保育園児等による和太鼓、中学生による吹奏楽、地域の特産物提供など）を実施した。
- ・昨年に引き続き、新成人が地域全体から応援されていることを自覚し、郷土愛を育むきっかけづくりをするため、案内状・プログラムに広告を掲載するとともに、地域の協賛団体・企業等の名称を掲載した「新成人応援ポスター」を各会場に掲示した。

◆ 案内状 1社（1社）、プログラム 8社（8社）

新成人応援ポスター〔地域の協賛団体・企業等〕 356団体・企業等（342団体・企業等）

※カッコ内は平成25年成人式の実績

◆ ご協力いただいた団体等の名称については、市のホームページ

（http://www.city.utsunomiya.tochigi.jp/shogai_gakushu/shogaigakushu/025819.html）にも、1月末まで掲載している。

5 今後の成人式について

- ・新成人を対象に実施したアンケート結果や実施委員会の意見等を踏まえながら、今後の成人式がより充実した事業となるよう、内容やあり方等を検討していく。

平成26年 宇都宮市成人式 出席状況〔前年度比較〕

資料6－別紙1

(H26.1.12開催)

中学校区	成人式会場		平成26年宇都宮市成人式									平成25年宇都宮市成人式								
			該当者数			出席者数			出席率			該当者数			出席者数			出席率		
			男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計
一条	護国会館	午後	78	96	174	58	61	119	74.4	63.5	68.4	76	71	147	66	46	112	86.8	64.8	76.2
陽北	ホテル東日本宇都宮	午後	119	130	249	85	98	183	71.4	75.4	73.5	137	105	242	95	79	174	69.3	75.2	71.9
旭	護国会館	午前	142	122	264	66	50	116	46.5	41.0	43.9	135	115	250	68	66	134	50.4	57.4	53.6
陽南	ホテルニューイタヤ	午前	163	137	300	124	103	227	76.1	75.2	75.7	166	146	312	130	123	253	78.3	84.2	81.1
陽西	明保野体育館	午後	167	157	324	179	170	349	107.2	108.3	107.7	178	166	344	196	157	353	110.1	94.6	102.6
星が丘	とちぎ健康の森	午前	161	136	297	147	162	309	91.3	119.1	104.0	148	152	300	141	159	300	95.3	104.6	100.0
陽東	宇都宮東武ホテルグランデ	午前	227	188	415	115	111	226	50.7	59.0	54.5	256	164	420	120	99	219	46.9	60.4	52.1
泉が丘	宇都宮東武ホテルグランデ	午後	118	108	226	103	94	197	87.3	87.0	87.2	108	126	234	95	97	192	88.0	77.0	82.1
宮の原	明保野体育館	午前	144	128	272	99	82	181	68.8	64.1	66.5	110	153	263	79	99	178	71.8	64.7	67.7
清原	ホテルニューイタヤ	午後	115	127	242	83	113	196	72.2	89.0	81.0	100	122	222	63	109	172	63.0	89.3	77.5
横川	ホテルマイステイズ宇都宮	午後	109	98	207	78	75	153	71.6	76.5	73.9	71	85	156	52	59	111	73.2	69.4	71.2
瑞穂野	ヴィラ・デ・マリアージュ宇都宮	午前	43	25	68	32	20	52	74.4	80.0	76.5	42	40	82	37	37	74	88.1	92.5	90.2
豊郷	ホテル東日本宇都宮	午前	140	102	242	91	75	166	65.0	73.5	68.6	127	104	231	93	80	173	73.2	76.9	74.9
国本	ホテル東日本宇都宮	午後	55	61	116	37	42	79	67.3	68.9	68.1	60	54	114	51	47	98	85.0	87.0	86.0
城山	コンセーレ	午後	71	60	131	47	47	94	66.2	78.3	71.8	68	72	140	49	54	103	72.1	75.0	73.6
晃陽	ホテル東日本宇都宮	午前	29	36	65	29	36	65	100.0	100.0	100.0	39	57	96	39	54	93	100.0	94.7	96.9
姿川	コンセーレ	午前	117	136	253	99	106	205	84.6	77.9	81.0	116	112	228	85	78	163	73.3	69.6	71.5
雀宮	ホテルニューイタヤ	午前	134	93	227	76	52	128	56.7	55.9	56.4	149	101	250	73	65	138	49.0	64.4	55.2
鬼怒	ホテルマイステイズ宇都宮	午前	139	130	269	83	77	160	59.7	59.2	59.5	127	129	256	85	92	177	66.9	71.3	69.1
宝木	とちぎ健康の森	午後	86	90	176	54	54	108	62.8	60.0	61.4	97	82	179	68	42	110	70.1	51.2	61.5
若松原	宇都宮東武ホテルグランデ	午後	104	134	238	83	118	201	79.8	88.1	84.5	122	113	235	98	102	200	80.3	90.3	85.1
上河内	ホテル東日本宇都宮	午前	64	43	107	56	40	96	87.5	93.0	89.7	47	48	95	43	46	89	91.5	95.8	93.7
古里	宇都宮東武ホテルグランデ	午前	64	64	128	49	55	104	76.6	85.9	81.3	60	57	117	53	46	99	88.3	80.7	84.6
田原	二荒山会館	午後	61	50	111	57	40	97	93.4	80.0	87.4	79	71	150	62	53	115	78.5	74.6	76.7
河内	二荒山会館	午前	43	62	105	39	48	87	90.7	77.4	82.9	64	56	120	58	45	103	90.6	80.4	85.8
合計			2,693	2,513	5,206	1,969	1,929	3,898	73.1	76.8	74.9	2,682	2,501	5,183	1,999	1,934	3,933	74.5	77.3	75.9

平成26年宇都宮市成人式 新成人の参加状況・地域交流事業内容一覧

資料6-別紙2

校 区	成人式会場	担当	司会進行		誓いの言葉		その他		計	主な地域交流事業内容等
			男	女	男	女	男	女		
一条	護国会館	中央	1	1	1	1	地域交流事業司会1 お礼のこぼし1	地域交流事業司会1 お礼のこぼし1	8	懇談(クラスごとの記念写真撮影), 恩師からのお祝いのこぼし, 恩師へ花束贈呈, 新成人代表から地域の方々(来賓も含む)へお礼のこぼし。
陽北	ホテル東日本宇都宮	中央	1	1	1	1	地域交流事業司会2 お礼のこぼし1	地域交流事業司会1 お礼のこぼし1	9	懇談(クラスごとの記念写真撮影), 恩師からのお祝いのこぼし, 恩師へ花束贈呈, 新成人代表から地域の方々(来賓も含む)へお礼のこぼし。
旭	護国会館	中央	1	2	1	0	地域交流事業司会1 お礼のこぼし1	地域交流事業司会2	8	懇談(クラスごとの記念写真撮影), 恩師からのお祝いのこぼし, 恩師へ花束贈呈, 新成人代表から地域の方々(来賓も含む)へお礼のこぼし。
陽南	ホテルニューイタヤ	南	1	1	1	1	閉式のことば1	開式のことば1	6	思い出のDVD, 抽選, 恩師からの祝辞。恩師への花束贈呈。
陽西	明保野体育館	西	2	2	1	1	受付3 地域交流事業司会1 お礼のこぼし1	受付2 地域交流事業司会1 お礼のこぼし1	15	ノンアルコールカクテルの提供による飲酒運転撲滅の啓発とメッセージ。地域で活躍する「園児・児童の子ども和太鼓」による新成人へのメッセージを盛り込んだステージ披露。恩師を囲んでの懇談会, クラス単位の集合写真及び懇談会のスナップ写真撮影, 栃木サッカークラブ選手との懇談・交流。メッセージ入りプリント煎餅。
星が丘	とちぎ健康の森	北	2	1	2	0	来賓係1 お礼のこぼし2	来賓係3	11	クラスごとの記念写真撮影, 新成人による恩師及び実施委員長・副委員長への感謝のことばと花束贈呈。 DVD上映(当時の写真等)
陽東	宇都宮東武ホテルグランデ	東	1	1	1	1	受付1	受付1	6	恩師への花束贈呈, 記念写真, スライドショー, 恩師からの祝辞。
泉が丘	宇都宮東武ホテルグランデ	東	1	1	1	1	受付2	受付2	8	恩師への花束贈呈, 記念写真, スライドショー, 恩師からの祝辞。
宮の原	明保野体育館	西	1	1	1	1	受付2 地域交流事業司会2 お礼のこぼし1	受付1 地域交流事業司会1 お礼のこぼし1	12	宮の原中学校ブラスバンド部から新成人を迎えた先輩へ向けた演奏披露。紅茶専門店による紅茶の提供とメッセージ, 新成人企画事業(中学校時代のアルバムのスライドショー, ビンゴゲーム大会。)恩師を囲んでの懇談会, クラス単位の集合写真及び懇談会のスナップ写真撮影, メッセージ入りプリント煎餅。
清原	ホテルニューイタヤ	清原	0	2	1	1	地域交流事業司会3 お礼のこぼし1 受付1	地域交流事業司会3 お礼のこぼし1 受付1	14	実施委員長あいさつ。新成人代表から地域の方々へお礼のこぼし, 新成人実施委員経験者(先輩)による乾杯の発声。記念写真撮影。中学時代の写真等で「思い出のアルバム」を作成し上映。恩師へ花束贈呈。恩師からのメッセージ。農産物(梨ジュース, プリン, いちご)を通して地元を知らう。協賛者への礼状作成。
横川	ホテルマイステイズ宇都宮	横川	1	2	1	1	開式・閉式のことば1 地域交流事業司会2	地域交流事業司会2	10	恩師からのお祝いの言葉, 記念撮影, 恩師への花束贈呈, 地域への感謝の言葉や新成人としての抱負などのコメントを書いたメッセージカードを作成し模造紙へ貼付けてクラス毎のメッセージモニュメントを完成させる。式典後, モニュメントを一定期間, センターロビーへ設置する。
瑞穂野	ヴィラ・デ・マリアージュ宇都宮	瑞穂野	1	1	1	0	お礼のこぼし1 地域交流事業司会1 地域交流事業抽選会2	地域交流事業司会1 地域交流事業抽選会1	9	クラス別の記念写真撮影, 恩師からのお祝いのこぼし, 「20歳へのメッセージ」(小6のリーダー講習会の時に書いた自分へのメッセージ)の配布・発表, 抽選会。
豊郷	ホテル東日本宇都宮	豊郷	2	2	1	1	お礼のこぼし1	—	7	恩師(クラス担任・3年次学年主任・副担任)の言葉, 花束贈呈, クラス別記念写真, 恩師(教科担任等)のビデオメッセージ, 卒業時配布DVD上映。
国本	ホテル東日本宇都宮	国本	1	1	1	1	地域交流事業司会1	地域交流事業司会1	6	記念撮影, 恩師からのお祝いのこぼし, 恩師への花束贈呈, 新成人者に突撃インタビュー, その他。
城山	コンセーレ	城山	1	1	1	1	地域交流事業司会1 受付2	地域交流事業司会1 受付3	11	写真撮影, 恩師からのメッセージ, 恩師へ花束贈呈, 感謝の言葉(メッセージカードに記入), 校歌斉唱。
晃陽	ホテル東日本宇都宮	輝井・富屋	1	1	1	1	乾杯1 懇談会2	懇談会3	10	恩師からのお祝いの言葉, 記念写真撮影, DVD上映(中学三年間), 懇談, 抽選会。
姿川	コンセーレ	姿川	1	1	0	1	地域交流事業司会1	地域交流事業司会1	5	クラス別記念撮影及びスナップ写真(DVD配布)・懇談会, 恩師からのメッセージ, 恩師へのメッセージ(新成人から恩師へのメッセージを色紙に記入)とバラの花束を贈呈。地域特産のバラを新成人に配布。
雀宮	ホテルニューイタヤ	雀宮	1	1	0	2	開式・閉式のことば1	—	5	記念写真撮影, 恩師への花束贈呈, 恩師からのメッセージ, 中学時代クイズ大会, 雀宮中在学時代の写真上映, 5年後の自分へ(立志式で書いた自分へのメッセージ)の配布, 恩師とのじゃんけん大会, 恩師余興, オリジナル雀シール配布。
鬼怒	ホテルマイステイズ宇都宮	平石	0	4	1	1	受付1 乾杯1	受付1 乾杯1	10	各クラスごとに集合写真を撮り鬼怒川中学校成人式のホームページに載せる。 DVDを作成し上映する。恩師からのメッセージ。
宝木	とちぎ健康の森	北	1	1	0	1	お礼のこぼし1	—	4	クラスごとの記念写真撮影, 恩師への花束贈呈, DVD上映(恩師からのメッセージ・当時の写真等)
若松原	宇都宮東武ホテルグランデ	南	1	1	1	1	開式のことば1	閉式のことば1	6	思い出のスライドショー, さいころトーク, 恩師からの祝辞。
上河内	ホテル東日本宇都宮	上河内	1	0	1	1	お礼のこぼし2	地域交流事業司会1	6	恩師(全員から一言)お祝いのこぼし, 恩師による乾杯の発声, 恩師への花束贈呈, 記念撮影, センターロビーに感謝のことば色紙を一定期間掲示する。
古里	宇都宮東武ホテルグランデ	河内	1	1	1	1	受付2, 会場1 地域交流事業司会1	受付1 地域交流事業司会1	10	恩師からのお祝いのこぼし, 恩師への花束贈呈, 記念写真撮影, 思い出クイズ。
田原	二荒山会館	河内	1	0	1	1	受付4 地域交流事業司会1	受付1 地域交流事業司会1	10	恩師からのお祝いのこぼし, 恩師への花束贈呈, 記念写真撮影, 思い出映像上映, 思い出クイズ。
河内	二荒山会館	河内	1	1	0	1	受付1, お礼のこぼし1	受付1 地域交流事業司会2	8	恩師からのお祝いのこぼし, 恩師への花束贈呈, 記念写真撮影, 思い出映像上映, 新成人代表から地域の方々へのお礼のこぼし。
合 計			26	31	22	23			214	←兼務を含む

平成 26 年度 社会教育行政の基本方針及び重点施策について

◎ 趣旨

平成 26 年度における社会教育行政の基本方針及び重点施策について協議するもの

1 基本方針

社会の急激な変化により、社会的ニーズが個別化・多様化している現代においては、行政の統一的・画一的な手法による課題解決だけではなく、市民生活の現場である地域において、市民が自ら課題を見出し、互いに支えあいながら、学びを通して主体的に課題を解決していくことが必要となっている。

また、今後の社会教育行政は、このような地域社会の形成に向けて、住民同士が学びあい教えあう相互学習等が活発に行われるよう環境を醸成する役割を一層果たしていくとともに、その時々々の社会情勢などにより変化する時事的なテーマや顕在化してきた社会的課題について、学習機会の充実に向けて取り組むことが必要である。

このような中、平成 25 年度には、「宇都宮市読書活動推進計画」の策定や、本市の人づくりを効果的に進めていくための「各種講座の役割やあり方の整理」、また、生涯学習推進本部における「本市の学習提供事業の体系的整理」や『『社会の要請』の高まりへの今後の対応』など、「第 2 次宇都宮市地域教育推進計画」の実現に向けて着実に歩みを進めてきたところである。

これらの状況を踏まえ、平成 26 年度においては、「宇都宮市生涯学習推進本部」を活用し、近年の社会教育行政に求められる関係部局間における連携強化を図るとともに、高等教育機関、NPO、社会教育団体や民間事業者などとのさらなる連携・協働に取り組みながら、「第 2 次宇都宮市地域教育推進計画」に掲げる基本理念である「学びを通して豊かな人間性と人と人との絆を育み、地域ぐるみにより、教育活動やまちづくりを支える社会を実現する。」に基づき、引き続き、「人間力を高める学習環境の充実」、「家庭・地域の教育力の向上」、「学習活動とその成果を地域活動につなぐ仕組みづくり」に取り組んでいく。

2 重点施策

(1) 人間力を高める学習環境の充実に資する施策

- ・ 身近な生活課題の解決に資する個人の自立に向けた学習の推進
- ・ 生涯学習推進本部との連携による社会の要請に対応した学習の充実
- ・ 大人の気づきと行動を促す学習機会の充実
- ・ 「宇都宮市読書活動推進計画」に基づく、読書活動の推進

(2) 家庭・地域の教育力の向上に資する施策

- ・ 親が子どもの豊かな人間性を育むために必要な知識を習得する「親学」の推進と、地域や学校、企業などによる家庭教育支援の充実・強化（親学出前講座の充実、家庭教育サポーターの連携強化）

- ・ 学校・家庭・地域等が一体となって児童・生徒の健全育成に取り組む「魅力ある学校づくり地域協議会」活動の促進に向けた支援の充実
- ・ 「宮っ子ステーション事業」の方針や具体的な基準の策定及び事業内容の充実

(3) 学習活動とその成果を地域活動につなぐ仕組みづくりに資する施策

- ・ 人と人，学びと活動をつなぐ仕組みの構築
- ・ 地域の課題や魅力を発見し，郷土愛の醸成や課題の解決に向けた学習の推進
- ・ 学習と活動の循環を意識した取組の充実

平成26年度 社会教育行政の基本方針及び重点施策について（平成25年度からの変更点）

項目	平成25年度からの変更点
1 基本方針	<p>※一部追記・変更</p> <p>⇒ 「宇都宮市読書活動推進計画」の策定、「各種講座の役割やあり方の整理」、「本市の学習提供事業の体系的整理」、「『社会の要請』の高まりへの今後の対応」など、「第2次宇都宮市地域教育推進計画」の実現に向けた平成25年度の取組について記載した。</p> <p>⇒ 「宇都宮市生涯学習推進本部」を活用し、関係部局間や関係団体などとの連携強化による社会教育行政の充実の方向性を記載した。</p>
2 重点施策	<p>平成25年度からの変更点</p> <p>※一部追記・変更</p> <p>・（平成25年度）社会の要請に対応した学習の充実</p> <p>・（平成26年度）生涯学習推進本部との連携による社会の要請に対応した学習の充実</p> <p>⇒ 変化する社会を豊かに生きていくために必要な学習内容について生涯学習推進本部で検討していくことから追記した。</p> <p>・（平成25年度）豊かな心や考える力を育みひとづくりの礎となる読書活動の推進</p> <p>・（平成26年度）「宇都宮市読書活動推進計画」に基づく、読書活動の推進</p> <p>⇒ 「宇都宮市読書活動推進計画」の策定を踏まえ記載を変更した。</p> <p>※一部変更</p> <p>・（平成25年度）保護者同士が学びあい、支えあう「親学の推進」と・・・</p> <p>・（平成26年度）親が子どもの豊かな人間性を育むために必要な知識を習得する「親学」の推進と・・・</p> <p>⇒ 引き続き、親学の充実を図ることなどを踏まえ、「親学」を形容する部分の記載を変更した。</p> <p>・（平成25年度）学校・家庭・地域等が一体となって児童・生徒の健全育成に取り組む「魅力ある学校づくり地域協議会」活動の推進</p> <p>・（平成26年度）学校・家庭・地域等が一体となって児童・生徒の健全育成に取り組む「魅力ある学校づくり地域協議会」活動の<u>促進に向けた支援の充実</u></p> <p>⇒ 今年度発行予定の「魅力ある学校づくり地域協議会活性化プラン集」を活用した、きめ細かな支援を充実していくことから記載を変更した。</p> <p>※一部変更</p> <p>・（平成25年度）人と人、学びと活動をつなぐ仕組みの検討</p> <p>・（平成26年度）人と人、学びと活動をつなぐ仕組みの<u>構築</u></p> <p>⇒ マナビスを活用した地域人材のマッチングシステム構築に向けた取組を進めることから記載を変更した。</p>
(1) 人間力の向上	
(2) 家庭・地域の教育力の向上	
(3) つなぐ仕組みづくり	

平成 26 年度 文化行政の基本方針及び重点施策について

◎ 趣旨

平成 26 年度における文化行政の基本方針及び重点施策について協議するもの

1 基本方針

市民の自主的な文化芸術活動を支援するため、学習機会の提供や日頃の練習の成果発表、および優れた文化芸術を鑑賞できる機会の充実に努めるとともに、市民による地域の文化遺産・伝統文化の保存・活用・継承活動の支援、さらには、ジャズや妖精、百人一首などの文化的資源を活用し、市民の手により育む魅力あふれる「個性的な市民文化・都市文化の創造」を目指す。

2 重点施策

(1) 文化芸術活動環境の充実

文化芸術の発表や鑑賞機会の創出、人材育成や施設整備など、市民が主体的に文化芸術活動を展開するための事業を展開

- ・文化芸術の学習、発表・鑑賞機会を提供する「市民芸術祭」、「ジュニア芸術祭」の開催。特に公益財団法人うつのみや文化創造財団に一部事務の移管を行った「市民芸術祭」は、財団の専門知識等を活かし、更に質の高い「市民芸術祭」の実施を目指す。
- ・これからの文化芸術を担う人材を育成・支援する「宇都宮エスペール賞」の選考と受賞者の支援を行う。
- ・市民の鑑賞・創作・発表活動の場となる文化会館・美術館の適切な管理及び文化会館の再整備に向けた大規模改修工事実施設計を行う。
- ・文化会館における教育普及事業を充実するとともに、古典芸能である人形浄瑠璃「文楽」を実施する。
- ・美術館においては、シャガール展など多彩な企画展を開催する。

(2) 文化遺産・伝統文化の保存、活用、継承

文化財の保存・活用、地域における伝統文化を継承・発展させるための人材育成・環境づくりの推進

- ・埋蔵文化財の適切な保護に向け、埋蔵文化財地図の適正化を図るため、包蔵地の分布調査を平成 25 年度に引き続き実施する。

- ・本市独自の伝統文化を市民が主体的に保存し、次世代に継承するため、「宮っ子伝統文化体験教室」や「伝統文化フェスティバル」の開催を始めとした「宇都宮伝統（ふるさと）文化継承事業」を推進する。
- ・宇都宮の歴史や文化財の普及啓発を図るため、百人一首ウォークラリーを開催するとともに、市ホームページ上の「まちかど情報マップ」へ文化財情報を掲載する。さらに、独自のホームページ「宇都宮の歴史と文化財」へ「まんがうつのみやの歴史」を掲載するなど、情報発信の充実を図る。

(3) 個性ある文化資源活用の推進

ジャズや妖精、百人一首などの多様な文化資源を活用し、魅力的なまちづくりを推進

- ・まちなかでのジャズライブの開催などによるジャズのまちづくりを推進する。
- ・妖精ミュージアムにおいて妖精資料の展示、図書の閲覧、妖精資料のデータベースをインターネットで公開するとともに、講座や講演会など様々な魅力ある事業を展開する。
- ・百人一首のまちづくりを推進するため「百人一首市民大会」を開催するとともに、新たに競技かるた公式戦「(仮称) 蓮生記念第1回全国かるた競技宇都宮大会」を開催する。

平成26年度 文化行政の基本方針及び重点施策について（平成25年度からの変更点）

項目	平成25年度からの変更点
1 基本方針	※変更なし
2 重点施策	平成25年度からの変更点
(1) 文化芸術活動環境の充実	<p>※一部変更</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（平成25年度）特に「市民芸術祭」は公益財団法人うつのみや文化創造財団に一部事務移管を行い、 ・（平成26年度）特に公益財団法人うつのみや文化創造財団に<u>一部事務の移管を行った「市民芸術祭」</u>は、 <p>⇒ 市民芸術祭の一部事務移管が完了したことに伴い記載を変更した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（平成25年度）「宇都宮エスペール賞」の受賞者の成果発表を行うとともに、これまでの受賞者への育成・支援を行うことで受賞者自身のレベルアップと市民の芸術活動の広がりを目指す「プロボート事業」を実施する。 ・（平成26年度）「宇都宮エスペール賞」<u>の選考と受賞者の支援を行う。</u> <p>⇒ エスペール賞選考の年度であることから記載を変更した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（平成25年度）文化会館の再整備に向けた大規模改修工事基本設計を行う。 ・（平成26年度）文化会館の再整備に向けた大規模改修工事<u>実施設計</u>を行う。 <p>⇒ 事業の進捗に伴い記載を変更した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（平成25年度）伝統芸能である能公演「宇都宮能観世流」を実施する。 ・（平成26年度）<u>古典芸能である人形浄瑠璃「文楽」</u>を実施する。 <p>⇒ 文化会館における教育普及事業の内容にあわせ記載を変更した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（平成25年度）グスタフ・クリムトの展覧会など多彩な企画展を開催する。 ・（平成26年度）<u>シャガール展</u>など多彩な企画展を開催する。 <p>⇒ 美術館における企画展の内容にあわせ記載を変更した。</p>
(2) 文化遺産、伝統文化の保存、継承、活用	<p>※一部削除、変更</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（平成25年度）文化財を適切に保存し、地域に対する誇りや愛着を育むため、「上神主・茂原官衙遺跡」の保護事業や、「飛山城史跡公園」の公有地化及び環境整備による啓発事業の展開を図る。 ・（平成26年度）<u>削除</u> <p>⇒ 「上神主・茂原官衙遺跡」の発掘調査や「飛山城史跡公園」の公有地化等については、平成26年度は行わないため削除した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（平成25年度）「歴史・文化財活用ネットワーク」を推進するため、市内各地に点在する文化財施設の連携を図るとともに、メールマガジンに

	<p>より伝統的な地域行事などの情報を発信する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(平成26年度) <u>宇都宮の歴史や文化財の普及啓発を図るため、百人一首ウォークラリーを開催するとともに、市ホームページ上の「まちかど情報マップ」へ文化財情報を掲載する。さらに、独自のホームページ「宇都宮の歴史と文化財」へ「まんがうつのみやの歴史」を掲載するなど、情報発信の充実を図る。</u> <p>⇒ <u>宇都宮の歴史や文化財の普及啓発のため、新たに上記の事業を実施することから記載を変更した。</u></p>
<p>(3) 個性ある文化資源活用の推進</p>	<p><u>※一部変更</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・(平成25年度) 百人一首の普及啓発を図るため「百人一首市民大会」を開催するとともに、オリオンスクエアにおいて普及啓発イベント「みやびい百人一首フェスタ」を開催する。 ・(平成26年度) 百人一首の<u>まちづくりを推進するため「百人一首市民大会」を開催するとともに、新たに競技かるた公式戦「(仮称)蓮生記念第1回全国かるた競技宇都宮大会」を開催する。</u> <p>⇒ <u>市民にとって愛着のある「百人一首」という文化資源を活用し、「百人一首のまち宇都宮」を全国に発信するため、全日本かるた協会公式大会の誘致をすることから記載を変更した。</u></p>

平成 26 年度 社会教育関係団体に対する補助について

◎ 趣旨

平成 26 年度の社会教育関係団体に対する補助金の交付について審議するもの

1 社会教育関係団体への補助金交付の条件

(宇都宮市社会教育関係団体補助金交付要綱による)

- (1) 本市に事務所を置き，本市域内で社会教育活動を行っている団体
- (2) 営利を目的とせず，会員が自主的に運営している団体
- (3) 本市社会教育の振興に寄与すると認められる事業を行う団体

2 社会教育関係団体への補助金に関する関係法令

○社会教育法第 13 条

「国又は地方公共団体が社会教育関係団体に対し補助金を交付しようとする場合には，あらかじめ，国にあつては文部科学大臣が審議会等で政令で定めるものの，地方公共団体にあつては教育委員会が社会教育委員の会議（社会教育委員が置かれていない場合には，条例で定めるところにより社会教育に係る補助金の交付に関する事項を調査審議する審議会その他の合議制の機関）の意見を聴いて行わなければならない。」

団 体 名	宇都宮市子ども会連合会	宇都宮市P T A連合会
代 表 者 名	橋 本 裕 文	清 島 康 伸
事 務 局	宇都宮市天神1-1-24 宇都宮市教育センター内 (TEL 6 3 2-1 1 5 5)	宇都宮市天神1-1-24 宇都宮市教育センター内 (TEL 6 3 2-7 8 5 6)
会 員 数	子ども会員 約26,600名 育成者,指導者 約13,200名	約38,000名
目 的	各地区子ども会育成会連絡協議会(地区子連)相互の連携を強化し,各地区子ども会活動の活性化に努め,もって次代を担う青少年の健全育成に寄与する。	単位P T A相互の連絡と協力によって児童・生徒の健全な育成,各P T A組織のさらなる発展等の共通目的の達成を目指す。
25年度の補助対象事業	○指導者育成者研修会(年3回) ○宇都宮リーダースクラブ(高校生)の育成強化 ○地区子連活動の助成	○校長・会長研修会 ○指導者研修会 ○単位P T A研修補助 ○ブロック活動 ○常置委員会の活動 (組織運営委員会・広報委員会・生活指導委員会・研修委員会・保健体育委員会・学年学級委員会) ○市P連新聞発行(年2回) ○文化活動
備 考	類似団体 ・青少年育成市民会議 青少年の健全育成を図るため市と共催で事業を実施。39地区青少年育成会と26団体で構成。 (子ども未来課所管)	
25年度市補助額	1,100,000円	950,000円

団 体 名	宇都宮市地域婦人会連絡協議会	宇都宮ユネスコ協会
代 表 者 名	楢 渕 澄 江	長 門 芳 子
事 務 局	宇都宮市弥生1-7-2 (会長宅 TEL636-3842)	宇都宮市駒生町3351-50 (会長宅 TEL625-0050)
会 員 数	約480名	会員20名, 青年会員10名
目 的	市内各単位婦人会の連絡提携を進め, 会員の教養向上と親睦融和を図り, 地域社会の福祉と文化の発展に協力し, 社会教育の振興に努力する。	ユネスコ憲章の精神に基づき教育・科学・文化を通じて, 国際的相互理解と地域社会の発展に努め, 世界平和と人類の福祉に寄与する。
25年度の 補助対象事業	<ul style="list-style-type: none"> ○指導者研修会 ○県・市会長研修 ○消費問題学習 ○文化祭展示会 ○市婦連だよりの発行(年2回) ○各地区婦人会への助成 	<ul style="list-style-type: none"> ○「絵で伝えよう!わたしの町のたからもの絵画展」の開催 ○UNESCOユース事業(とちぎ国際交流グローバルセミナー等へ参加) ○会員研修事業
備 考	類似団体 ・交通安全母の会(生活安心課所管) ・宇都宮市女性団体連絡協議会(男女共同参画課所管)	類似団体 ・いっくら国際文化交流協会(国際交流プラザ)
25年度 市補助額	400,000円	100,000円

団 体 名	宇都宮市文化協会
代 表 者 名	安 久 都 和 夫
事 務 局	宇都宮市旭1-1-5 宇都宮市教育委員会文化課内 (TEL 6 3 2-2 7 4 6)
会 員 数	約600名
目 的	芸術及び文化関係者の連絡協調と親睦を図るとともに、広く市民の参加を求め本市文化の向上・振興を目的とする。
25年度の補助対象事業	<ul style="list-style-type: none"> ・会報発行 ・文化協会誌発行 ・うつのみや文化協会まつり ・スケッチ会 ・マジック教室 ・文化探訪 ・うつのみや文化協会書展 ・宇都宮市文化協会美術展 ・その他の文化事業の実施
備 考	<p>市内の各分野で活躍している芸術家を統合している団体であり、類似団体は無い。</p> <p>特に、会員が次代を担う市内の小中学生を対象に、日本の伝統芸能である邦楽や日本舞踊、和太鼓などの普及啓発を行う「ふれあい文化教室」や、様々な分野の芸の披露を一堂に会して行う「うつのみや文化協会まつり」を積極的に実施している。</p>
25年度市補助額	1,380,000円

平成26年度宇都宮市立小・中学校の「土曜授業」実施予定日一覧

※下表の各学校の実施日は予定であり、変更になる場合があります。

H26.1.17現在

月	日	小学校名	中学校名
4	19	瑞穂野北小, 瑞穂野南小	星が丘中, 宮の原中, 横川中, 晃陽中, 宝木中, 河内中
	26		瑞穂野中, 国本中, 上河内中
5	10	豊郷北小	
	17	白沢小, 岡本西小	城山中, 鬼怒中
	24		陽南中
	31	雀宮東小, 海道小	
6	7	富屋小	
	14	今泉小, 陽南小, 石井小, 宝木小, 西が岡小	
	21	築瀬小, 戸祭小, 昭和小, 泉が丘小, 清原中央小, 清原南小, 清原北小, 清原東小, 国本西小, 姿川中央小, 雀宮南小, 上戸祭小	清原中, 河内中
	28	東小, 西小, 緑が丘小, 平石北小, 御幸が原小	陽西中, 泉が丘中, 雀宮中
7	5	中央小, 西原小, 錦小, 峰小, 宮の原小, 城東小, 平石中央小, 横川東小, 横川西小, 豊郷南小, 国本中央小, 城山東小, 陽東小, 晃宝小, 岡本小, 田原小	
	12	横川中央小, 姿川第二小, 五代小, 新田小, 上河内東小	田原中
8	30	瑞穂台小	陽北中, 陽東中, 国本中, 姿川中, 若松原中
9	6	豊郷中央小	旭中, 豊郷中
	13	桜小	古里中
	20	御幸小, 雀宮中央小, 岡本北小	
	27	篠井小	
10	4	緑が丘小, 姿川第一小, 陽光小	一条中
	18		陽西中
	25	富士見小	城山中
11	1		雀宮中
	8	細谷小, 石井小, 明保小, 城山中央小, 城山西小, 姿川中央小, 上河内西小, 田原西小	
	15		全市一斉実施日(全25中学校)
12	6	全市一斉実施日(全68小学校)	
1	10	上河内中央小	
	24	上河内西小	

「土曜授業」に関するお問い合わせ: 学校教育課指導グループ (Tel. 632-2728)